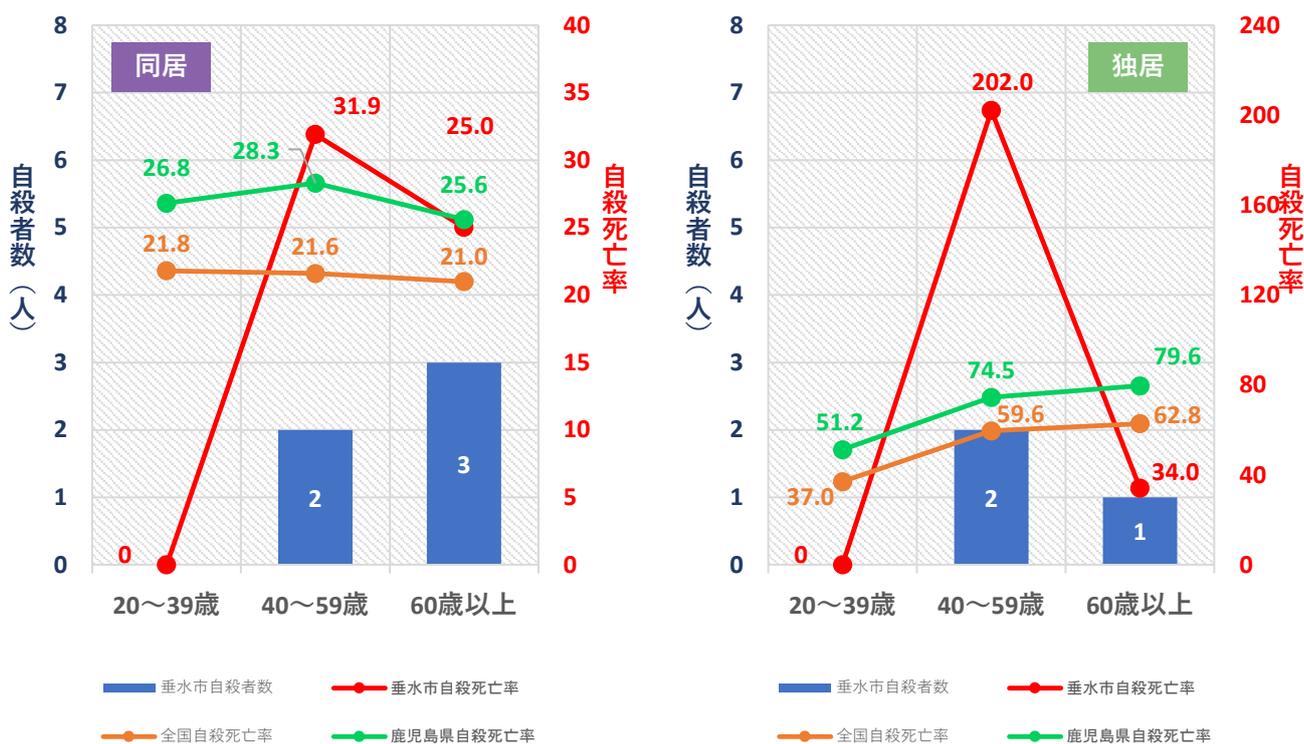


### 3 5年間における同居人の有無別・性別・年齢階級別の自殺者数と自殺死亡率

平成30年から令和4年の5年間において、自殺統計（自殺日・住居地）から男性の自殺者で同居人の有無別で見ると、「同居人の有無」に関わらず40～59歳の自殺死亡率が高くなっています。また、同居の40歳以上の自殺死亡率は全国・鹿児島県と近い数値を示していますが、独居の40～59歳は高い数値を示し、差も大きくなっています。 **図7**

◆図7 / 【男性】5年間（平成30年～令和4年）における同居人の有無別・性別・年齢階級別の自殺者数と自殺死亡率（自殺統計／自殺日・住居地） ●出典／地域自殺実態プロファイル（2023更新）  
全国・県・垂水市「付表1地域の自殺の概要（P10）」



		垂水市		全国		鹿児島県	
		同居	独居	同居	独居	同居	独居
自殺者数 (人)	20～39歳	0	0	10,376	6,346	134	70
	40～59歳	2	2	15,106	9,096	210	115
	60歳以上	3	1	16,047	9,295	269	192
自殺死亡率	20～39歳	0	0	21.8	37.0	26.8	51.2
	40～59歳	31.9	202.0	21.6	59.6	28.3	74.5
	60歳以上	25.0	34.0	21.0	62.8	25.6	79.6

※ 平成30年から令和4年の5年間における本市の女性自殺者数は0人であるため、全国・鹿児島県との比較は掲載していません。

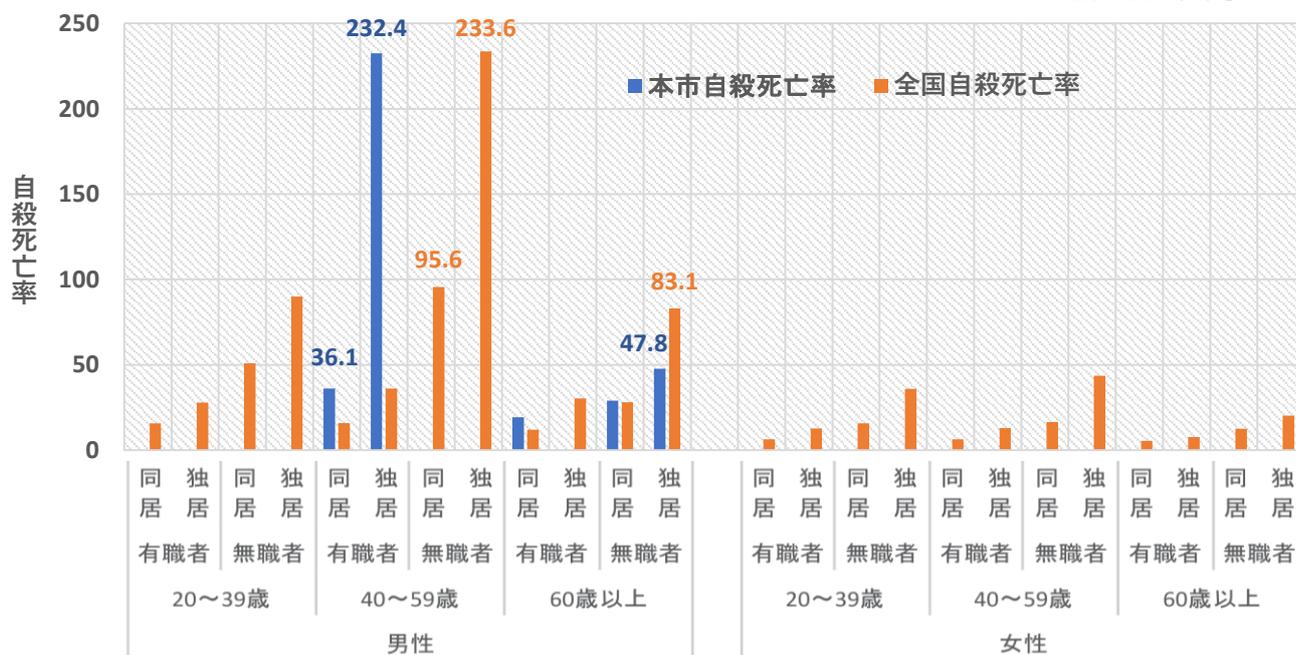
## 5 5年間における本市の特徴

平成30年から令和4年の5年間において、自殺統計（自殺日・住居地）から同居人の有無別や仕事の有無別等で見ると、**男性40～59歳で、「有職者」かつ「独居」の場合に自殺死亡率が最も高く、これは全国と比較しても高くなっています。**また、**男性60歳以上で、「無職者」かつ「独居」の場合の自殺死亡率も高くなっており、本市の自殺の特徴上位5区分の結果を踏まえ、本市が重点的に対策を講じる必要がある分野は、「勤務・経営」「生活困窮者」「高齢者」の3つと言えます。** **図9・10**

◆図9 / 地域の自殺の特徴（自殺統計／自殺日・住居地） ●出典／地域自殺実態プロファイル（2023更新）  
「地域の主な自殺者の特徴（P1）」

上位5区分	自殺者数	割合	自殺死亡率	背景にある主な自殺の危機経路（例）
男性40～59歳 有職独居	2	25.0%	232.4	配置転換（昇進/降格含む）→過労+仕事の失敗→うつ状態+アルコール依存→自殺
男性60歳以上 無職独居	1	12.5%	47.8	失業（退職）+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺
男性40～59歳 有職同居	2	25.0%	36.1	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
男性60歳以上 無職同居	2	25.0%	29.1	失業（退職）→生活苦+介護の悩み（疲れ）+身体疾患→自殺
男性60歳以上 有職同居	1	12.5%	19.3	①【労働者】身体疾患+介護疲れ→アルコール依存→うつ状態→自殺 ②【自営業】事業不振→借金+介護疲れ→うつ状態→自殺

◆図10 / 5年間（平成30年～令和4年）における同居独居別・有職無職別・性別・年齢階級別の自殺者割合と自殺死亡率（自殺統計／自殺日・住居地） ●出典／地域自殺実態プロファイル（2023更新）  
「地域の自殺の概要（P2）」



## 第3章

# 本市における自殺の現況

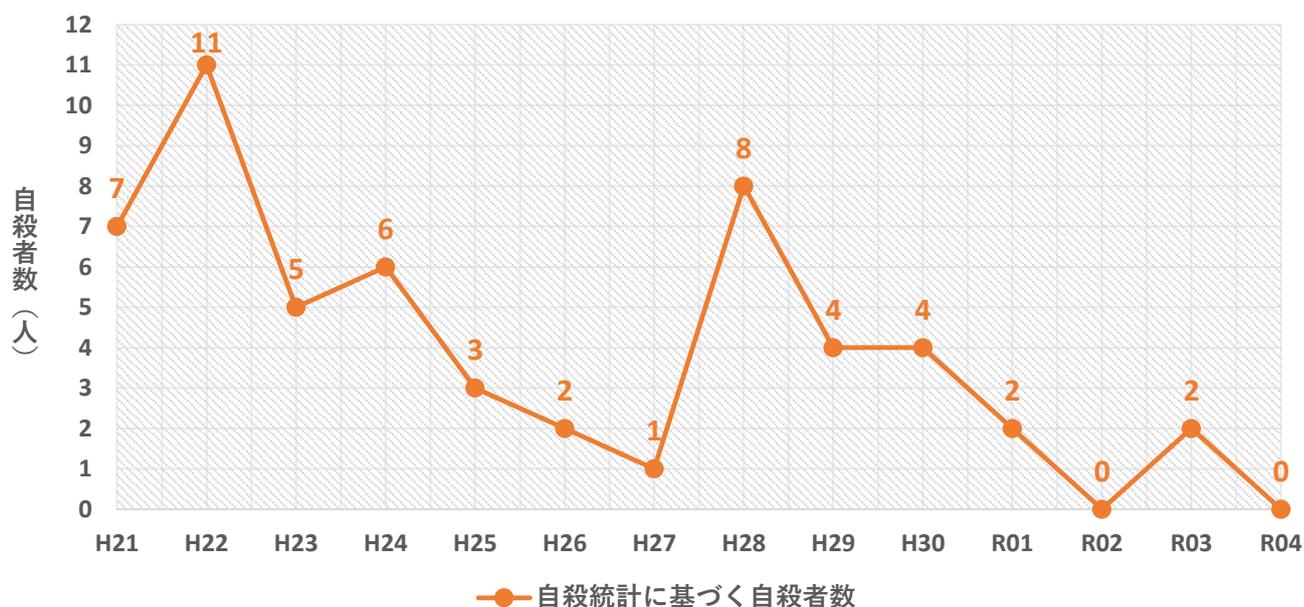
## Present Situation

### 1 自殺者数と自殺死亡率の推移

本市の自殺者数は、平成22年から平成27年においては、11人をピークに減少傾向にあります。平成28年には再び増加していますが、その後減少傾向にあります。 **図3**

また、自殺統計において、平成30年から令和4年の5年間を見ても、自殺者数合計は8人（男性8人・女性0人）、平均自殺者数は1.6人、平均自殺死亡率は11.0となっており、平均自殺死亡率は、全国・鹿児島県より低い数値を示しています。 **図4**

◆**図3 / 本市の自殺者数の推移** ●出典 / 地域自殺実態プロファイル（2023更新）「長期的な推移（P4）」・「付表6長期推移（P13）」



◆**図4 / 全国・県・本市における5年間（平成30年～令和4年）の自殺統計（自殺日・住居地）の推移・平均** ●出典 / 地域自殺実態プロファイル（2023更新） 全国・県・垂水市「一般的な状況（P3）」

区分	自殺統計	H30	R1	R2	R3	R4	合計	平均
全国	自殺者数(人)	20,668	19,974	20,907	20,820	21,723	104,092	20,818
	自殺死亡率	16.2	15.7	16.4	16.4	17.3	-	16.4
鹿児島県	自殺者数(人)	273	306	295	271	318	1,463	292.6
	自殺死亡率	16.5	18.6	18.1	16.8	19.8	-	17.9
垂水市	自殺者数 (人)	4	2	0	2	0	8	1.6
	自殺死亡率	26.3	13.4	0	14.0	0	-	11.0

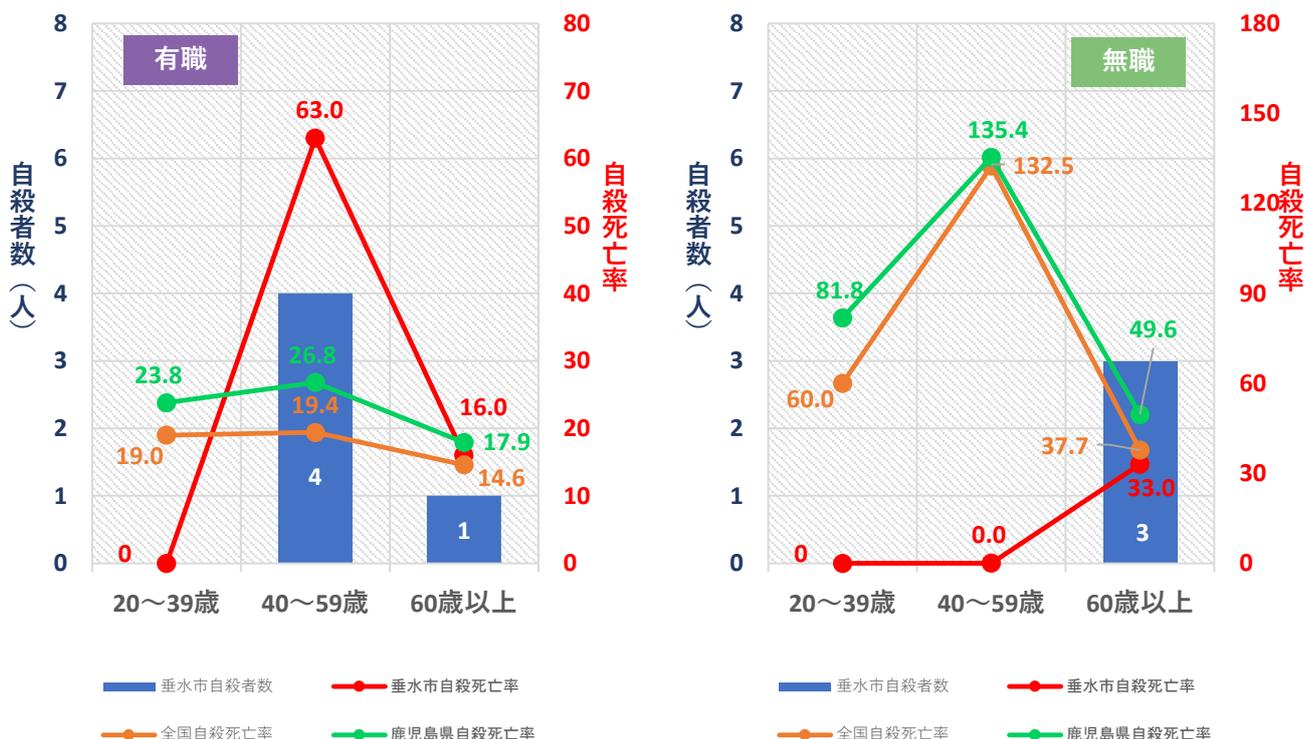
## 4 5年間ににおける仕事の有無別・性別・年齢階級別の自殺者数と自殺死亡率

平成30年から令和4年の5年間に、自殺統計（自殺日・住居地）から男性の自殺者で仕事の有無別で見ると、「有職者」の場合、40～59歳が最も高くなっており、「無職者」の場合、60歳以上の自殺死亡率が高くなっています。 **図8**

◆図8 / 【男性】5年間（平成30年～令和4年）における仕事の有無別・性別・年齢階級別の自殺者数と自殺死亡率（自殺統計／自殺日・住居地）

●出典／地域自殺実態プロファイル（2023更新）

全国・県・垂水市「付表1地域の自殺の概要（P10）」



		垂水市		全国		鹿児島県	
		有職	無職	有職	無職	有職	無職
自殺者数 (人)	20～39歳	0	0	10,248	6,474	130	74
	40～59歳	4	0	15,218	8,984	219	106
	60歳以上	1	3	5,784	19,558	101	360
自殺死亡率	20～39歳	0	0	19.0	60.0	23.8	81.8
	40～59歳	63.0	0	19.4	132.5	26.8	135.4
	60歳以上	16.0	33.0	14.6	37.7	17.9	49.6

※ 平成30年から令和4年の5年間に、本市の女性自殺者数は0人であるため、全国・鹿児島県との比較は掲載していません。

## 2 5年間ににおける性別・年代別の自殺者数と自殺死亡率

平成30年から令和4年の5年間に於いて、自殺統計（自殺日・住居地）から自殺者数合計を性別で見ると、女性の自殺者数は0人となっており、男性が8人となっています。【図5】

また、自殺死亡率で比較した場合、50歳代の男性が91.7と最も高く、全国・鹿児島県との差も大きくなっています。【図6】

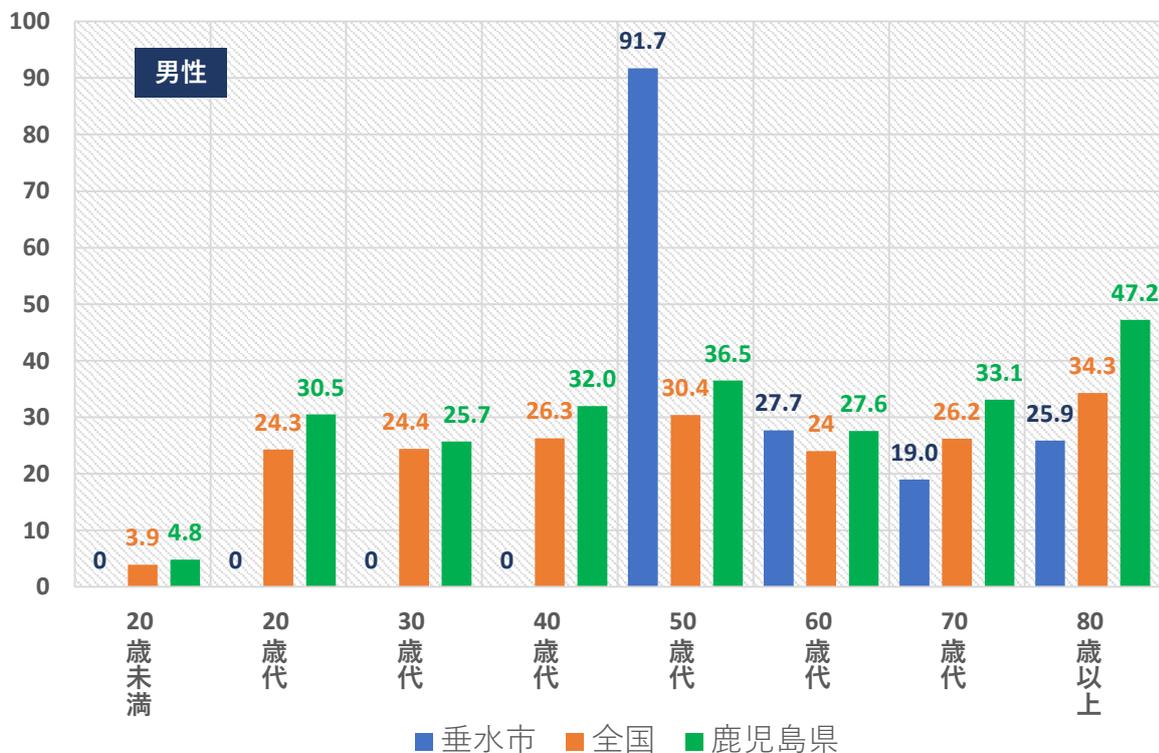
### ◆図5 / 5年間（平成30年～令和4年）合計における性別の自殺者割合

（自殺統計／自殺日・住居地） ●出典／地域自殺実態プロファイル（2023更新）全国・県・垂水市  
 「付表3自殺者の性・年代別割合・付表4自殺者の推移（P12）」

区分	性別	自殺者数合計(人) (H30～R4 合計)	性別割合 (%)	自殺死亡率 (H30～R4 平均)
全国	男性	70,393	67.6	22.7
	女性	33,699	32.4	10.4
鹿児島県	男性	1,043	71.3	27.1
	女性	420	28.7	9.8
垂水市	男性	8	100	23.5
	女性	0	0	0

### ◆図6 / 5年間（平成30年～令和4年）平均における性別・年代別の自殺死亡率

（自殺統計／自殺日・住居地） ●出典／地域自殺実態プロファイル（2023更新）全国・県・垂水市  
 「全般的な状況（P3）」・「付表1地域の自殺の概要（P10）」



※ 平成30年から令和4年の5年間に於ける本市の女性自殺者数は0人であるため、全国・鹿児島県との比較は掲載していません。